## 「たのしいって どういうこと?」

「友だちは 多いほうがいい?」 「人助けのためでも うそをついては いけない?」

「戦争は「どうして起こるの?」

今回のテーマ (問い):「がまんするのはよいこと? 悪いこと?」

司会の先生: 川崎惣一先生 (宮城教育大学教授) 会を準備する先生: 川口茂雄先生 (甲南大学准教授)

会場地図: 甲南大学 18 号館 人間科学研究所



阪急岡本駅から徒歩 10 分 JR 摂津本山駅から徒歩 12 分 お問い合わせ: 甲南大学人間科学研究所 TEL 078-435-2683 Twitter ▼ @KIHS INFO

子どもの哲学、甲南大学での第3回開催です…! 大型連休明けの土曜、お気軽にお越しください。

NHK Eテレで番組「Q こどものための哲学」が 放送されるなど、いま「子どもの哲学(P4C, Philosophy for children)」が注目されています。

ここ十年ほどで、大人を対象とした「哲学カフェ」が日本でもさかんにおこなわれるようになってきました。「子どもの哲学」は、その子ども版です。それと同時に、小学校の授業で「てつがく」を取り入れる例もはじまってきています。

発達心理学では、小学校高学年ごろは、抽象的な思考が発達する時期であると言われます。社会性や、数学的思考などが形成されるということですが、これはつまり、他者の視点、いまの自分とは別の視点から物事を考えられるようになる、ということです。これからの時代は大学の入学試験などでも、ディスカッションをして意見を述べたり聞いたりすることを重視する方向にむかっています。

安心して、遠慮したり恥ずかしがったりせずに自分の意見を言える場所、そして同じように他の人の意見に耳をかたむけることが自然とできる場所、そうした場をもうけることで、子どもの自由な思考がよりのびのびと活動をはじめるきっかけになるよう、甲南大学人間科学研究所では 2017 年から「子どもの哲学」を開催しています。



2019 年初夏 in 神戸市・東灘区 中南大学

2019 年 <u>5 月 11 日</u> (土曜日)

午後3時00分~4時10分

場所:甲南大学18号館 人間科学研究所

対象: 小学校4年生~6年生の人

(1年生~3年生や保護者の人も、覚学できます!)

みんなでいろんなことを考えよう!

予約不要・参加自由です。